

平成30年度 農業科

教科	農業	科目	作物	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	「作物」 (実教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

我が国で生産、消費されている主要な作物について、農場での栽培活動と教室での学習を両輪に学ぶ科目です。実習では生育の様子をよく観察するとともに、実践的な技術の習得に努めましょう。座学では作物の栽培技術や主食としての利用方法についても学習します。また、主食としての作物以外人類が栽培する植物としての作物、例えば嗜好品の茶や衣類原料としての木綿についても学習します。

2 学習の到達目標

- ・作物生産に必要な知識と技術を習得する。
- ・生産上や経営面の今日的課題について考えを深め、自ら職業として農業に関心を持つ人を育てる。
- ・主食として健康的な食生活に関心をもち、また農業生産の社会的役割を理解し日本農業のよき理解者として消費者として協力できる人を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	作物の生理・生態的な特性や生産に適した環境及びそれらと生育の相互関係について興味・関心を持ち、学習に意欲的に取り組むとともに、関連する実践的な栽培活動を通してさらに理解を深めようとする態度を身に付けている。	作物の植物上の特性や栽培環境等の理解を基礎に、実践的な栽培実習における諸課題の解決をめざして思考を深め、生産と経営の今日的課題を含めて、課題を適切に判断し表現する創造的な能力を身に付けている。 食品としての農産物の栄養価や安全性についても関心を持ち、自ら考え判断する力を身に付けている。	作物の生理・生態的な特性や生産に適した環境及びそれらと生育の相互関係に配慮した技術を身に付け、その技術を総合的、体系的に理解するとともに、作物栽培に関する科学的な見方を身に付けている。	作物の生理・生態的な特性や生産に適した環境及びそれらと生育の相互関係についての基本的な知識を身に付け、作物生産の社会的役割の重要性を理解している。 健康的な食生活の基礎として日本型食生活の主食米について重要性を理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 作文 その他	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査 その他	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査 その他	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査 その他
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	作物の特性と栽培技術	種類と特徴 生育と生理	○			○	a: 作物の特性と栽培技術、生産およびその実践について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 作物の特性と栽培技術、生産およびその実践について、課題を見だし、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: イネの栽培における基礎的な技術を身に付け、その技術(育苗・飼育)を活用している。 d: 作物の特性と栽培技術、生産について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート等 定期考査
	作物の生産	育苗(イネ) 栽培(イネ、ムギ類、ジャガイモ、サツマイモ)	○		○			
	作物生産の実践	イネの栽培技術	○	○	○			
2 学期	作物経営の改善	生産と流通の改善		○		○	a: 野菜経営の改善、生産およびその実践について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 作物経営の改善、生産およびその実践について、課題を見だし、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: イネの栽培における基礎的な技術を身に付け、その技術(収穫・保存・加工)を活用する。 d: 作物経営の改善および野菜の生産について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート等 定期考査
	作物の生産	生産性の向上と農業機械 栽培管理 商品化	○		○			
	作物生産の実践	イネ・サツマイモの栽培技術(収穫・保存・加工) 穀物加工「モチつき」	○	○		○		
3 学期	作物生産の役割と動向	野菜の生産と利用 野菜の需給の動向	○	○	○	○	a: イネや食糧生産以外の作物生産の役割と動向について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: イネや食糧生産以外の作物生産の役割と動向について、課題を見だし、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: イネや食糧生産以外の作物生産の役割と動向における諸課題について検討する技術を身に付け、技術を活用している。 d: イネや食糧生産以外の作物の役割と動向について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート等 定期考査
	人類が食糧目的以外に栽培する作物について	嗜好作物「茶」	○	○		○		
		繊維作物「ワタ」 穀物加工「パン」	○	○	○	○		

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。